

特定感染症検査の実施体制について

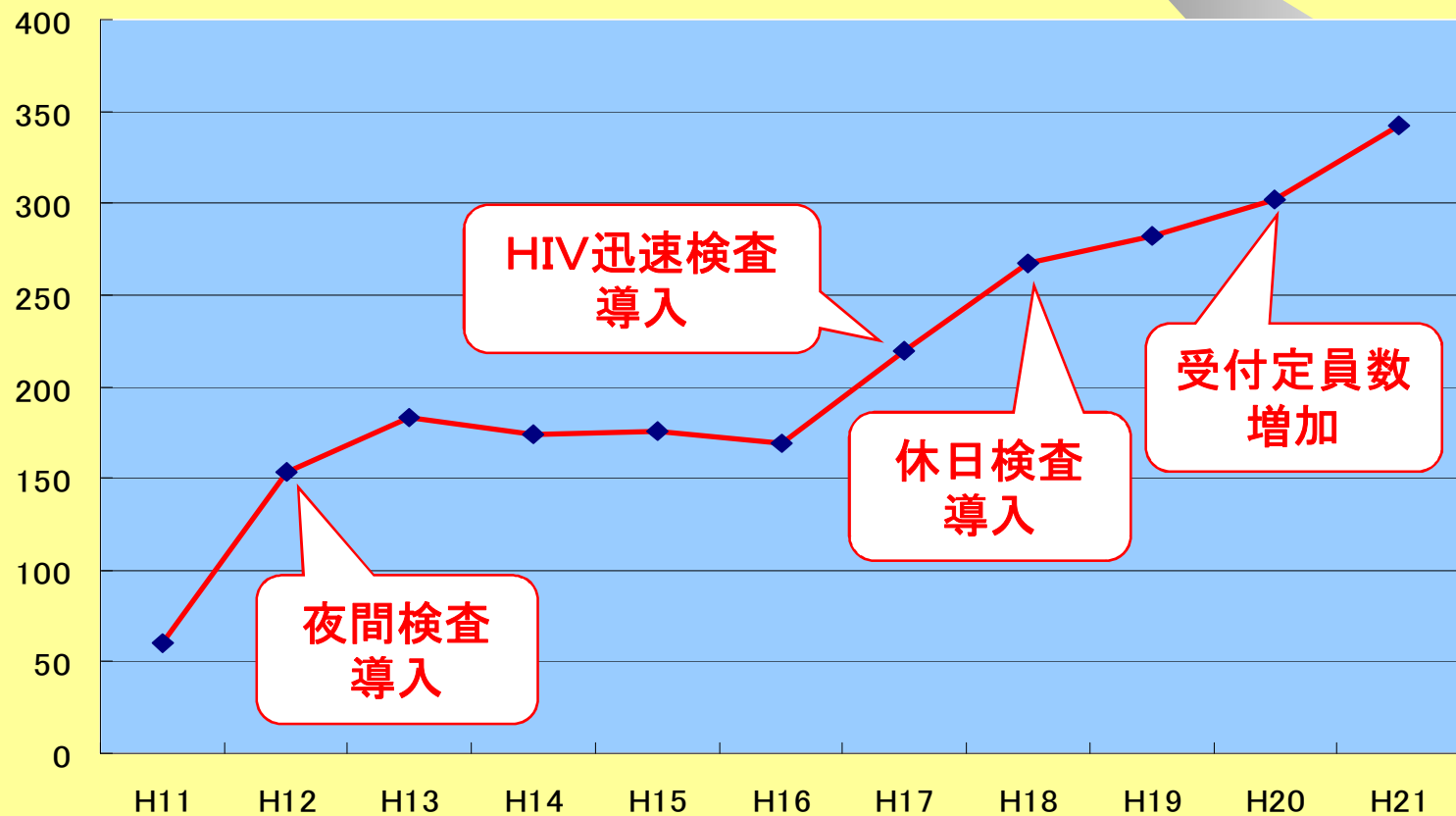
—平成21年度休日検査の取り組み—



宮崎市保健所 保健予防課

宮崎市保健所の特定感染症検査における HIV検査受検者数の推移

年度	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
受検者数	60	153	183	174	176	169	219	267	282	302	342



課題（受検者の立場）

- 住民から検査予約希望があっても、定員数を設定しているため受付ができない場合がある。
- 検査日を設定しているため、学校や仕事があり受検に至らない場合がある。



増加する受検希望者への対応
受検者のニーズへの対応

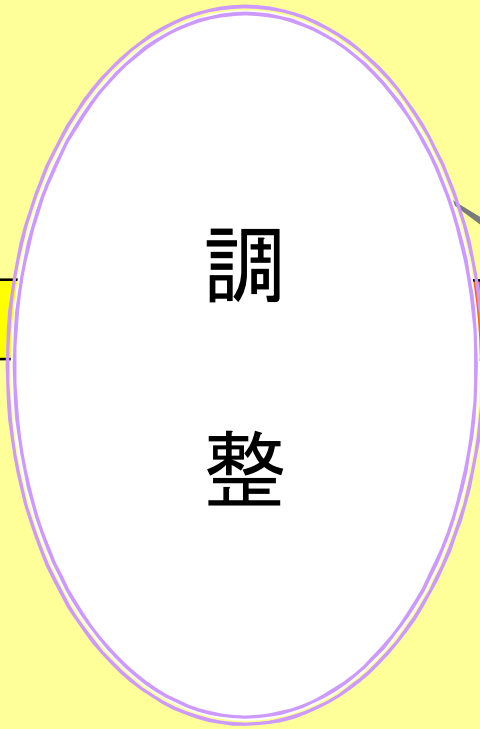
課題（実施者の立場）

- 受検者のプライバシー保護のため、予約制・個別対応としている。
- 受検者の今後の感染リスク回避につながるような関わりを十分に行うため、予約制・個別対応としている。

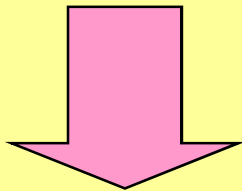


単なる「検査」ではないという認識
検査を通してHIV理解・行動変容を促す

- ・受付不可となる
受検者の解消
- ・受検者のニーズ



- ・行動変容に
つながる働きかけ



効果的な相談検査体制

特定感染症検査体制の構築のために

- 実施場所の検討
- 実施日時 of 検討
- 受検者のニーズ把握
- 保健指導内容の検討

平成21年度休日検査の取り組み

増加する受検者への対応
受検者のプライバシー保護

- 通常実施している検査との主な相違点
 - ・休日(土曜日)に実施
 - ・問診、結果説明のみ個別対応
 - 問診前、採血、判定中の待ち合いは
全受検者同じ場所
 - ・受付時間は各自設定せず、当日受付順番に
検査を進める

予約受付時に口頭説明
当日受付前に資料配布して説明

平成21年度休日検査の取り組み

- 問診後にパンフレット、HIVに関するクイズ用紙を配布し、結果告知時にクイズの回答を配布
- 問診前に本日の検査の流れ、HIV検査に関する説明等のスライドを上映
- 結果告知前にHIV感染者本人や家族のメッセージ、今後の予防等のスライドを上映
- 終了時にアンケート実施

今後のリスク回避につながる働きかけ
受検者のニーズ調査

平成21年度休日検査の取り組み

- 実施日時 平成21年6月6日(土)
13:00～16:00 ※受付時間13:00～15:00
- 実施場所 宮崎市保健所
- 検査項目 HIV迅速検査
- 受付方法 無料、匿名、予約制(先着30名)
- 結果告知 当日

平成21年度休日検査の取り組み

- 受検者の状況
 - ・予約者24名中21名が受検。
 - ・20代が約5割を占めた。

	10代	20代	30代	40代	50代	合計
男性	0	2	3	0	5	10
女性	3	8	0	0	0	11

平成21年度休日検査の取り組み

- 検査申込の理由(感染の機会)

受検者21名全員が「性行為による感染の不安」

- 特定感染症検査の情報源

- ・インターネット 8名
- ・友人・知人からの紹介 7名
- ・新聞・テレビ等、学校等 3名 など

終了時アンケート結果

- 休日検査の実施体制

【予約受付・問診・検査結果の説明】

「十分」:19名、「どちらともいえない」:2名

【所要時間】

- ・最短 41分
- ・最長 82分
- ・平均 約60分

【実施日時】

「平日の夜間」:10名、「休日の日中」:9名

終了時アンケート結果

【プライバシーが守られているか？】

- ・「はい」: 12名
- ・「いいえ」: 1名
- ・「どちらともいえない」: 8名

考察

情報発信方法の充実

プライバシー保護は必要

考察

情報発信方法の充実

プライバシー保護は必要

当事者意識に訴え、
行動変容につながる保健指導

実施日時を検討